

αCDとの併用で相乗効果

「マヌカハニー」

シクロケム

株シクロケム(神戸市中央区)は、ニュージーランド・マヌカヘルス社製マヌカハニーを腸内環境改善材としても提案している。

αCD(シクロデキストリ

態に改善することが認められていた。また、同社主力素材のαCDもヒライズス菌の増殖作用が確認された。同社はこの2素材で相乗作用が期待できるとして、黄色ブドウ球菌に投与して検討。その結果、2素材を組み合わせた乾燥粉末

までに善玉菌を増やす一方、悪玉菌を減少させて、腸内環境を善玉菌優位の状

合わせた水溶液を投与した場合に比べて、最も抗菌活性が高かつたことが認められた。

同社の寺尾社長は、この研究内容を来春ニュージーランドで開催されるバイオカンファレンスで講演する。